

# 和歌山労働局:『外国人雇用状況(令和 6年10月末)』を公表

25.01.31

和歌山労働局はこのほど、令和6年10月末時点の外国人雇用についての届出状況を取りまとめましたので、公表します。

外国人労働者数は5,711人(前年4,682人)。

前年比で1,029人増加し、届出が義務化された平成19年以降、過去最多を更新し、

対前年増加率は22.0%と、前年の22.7%から0.7ポイント減少。

○国籍別の状況(図2、別表1、参考-4)

労働者数が多い上位3か国

- ・ベトナム 1,822人(全体の31.9%)[前年比16.7%(261人)増]
- ・インドネシア 915人(同16.0%)[前年比43.9%(279人)増]
- ・フィリピン 746人(同13.1%)[前年比11.7%(78人)増]

対前年増加率が高い主な3か国

- ・ミャンマー 367人[前年比101.6%(185人)増]
- ・ネパール 386人[前年比47.3%(124人)増]
- ・インドネシア 915人[前年比43.9%(279人)増]



都道府県労働局(労働基準監督署、公...  
和歌山労働局における「外国人雇...

# 和歌山放送：県議会『外国人介護人材の受け入れ』 質疑(県内432人)

25.03.12

和歌山県内にいる外国人労働者の数は、技能実習と特定技能をあわせて2211人で、このうち、介護人材が432人いることが、国や和歌山県の調べでわかりました。県では、今後、県内での介護ニーズが高まる一方で、15歳以上65歳未満の生産年齢の人口が減少するとして、外国人介護人材の受け入れが進むと見込んでいます。

これは、きょう(12日)開かれた2月定例県議会の予算特別委員会で、改新クラブの長坂隆司(ながさか・たかし)委員の一般質問に対し、県当局が明らかにしたものです。

これは、きょう(12日)開かれた2月定例県議会の予算特別委員会で、改新クラブの長坂隆司(ながさか・たかし)委員の一般質問に対し、県当局が明らかにしたものです。

県の調べによりますと、去年(2024年)4月末現在、県内の外国人介護人材は432人で、このうち、在留資格「介護」が最も多い127人、特定技能が107人、留学生が86人、技能実習が84人などとなっていて、前の年と比べておよそ20%増加し、とくに、特定技能や在留資格「介護」の人数が増加しています。

# 和歌山県：外国人材が安心して働ける 環境整備事業補助金

25.04.15

和歌山県は、県内の外国人材が「共に働く仲間として活躍できる」環境の形成を図るため、外国人材の安定的な受入れや定着に向けた取組等に要する経費を補助いたします。

## 外国人材が安心して働ける環境整備事業補助金

和歌山県の外国人材が「共に働く仲間として活躍できる」環境の形成を図るため、外国人材の安定的な受入れや定着に向けた取組等に要する経費を補助します。

### ◆補助対象者

和歌山県内に事業所を有する事業者であって、この事業所において**外国人材を雇用している者**

◆申請期限 **2025年7月15日(火)**

### ◆補助対象など

取組	補助対象経費	補助率	補助限度額
<b>就業環境整備</b> > 外国人材の就業環境を改善するための取組 	①外国人材用の <b>母国語作業マニュアルや就業規則等の作成</b> に要する費用（翻訳ツールによる翻訳を除く。） ② <b>翻訳機器又は設備</b> の導入に要する費用 ③外国人材の <b>スキルアップ支援</b> （スキルアップのための研修など）に要する費用	1/3	30万円 ※一事業者当たり年度限度額
<b>生活環境整備</b> > 外国人材の生活環境を改善するための取組  	④外国人材用の <b>家具、家電購入</b> に要する費用 ⑤外国人材用の <b>自転車購入</b> に要する費用 ⑥外国人材のための <b>不動産改修又は改装</b> に要する費用（申請者が所有する不動産に限る。） ⑦ <b>日本語習得や多文化共生のための研修会</b> 参加又は開催に要する費用 ⑧ <b>日本語学習教材購入</b> に要する費用 ⑨外国人材を受入れている他事業者や地域と外国人材との <b>交流会等への参加又は開催</b> に要する費用 ⑩その他本事業の趣旨に即した取組		

【お問合せ先】 **和歌山県 労働政策課**



☎073-441-2805 ✉e0606003@pref.wakayama.lg.jp

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/060600/d00216340.html>

# レバレッジズ: 県『外国人材雇用サポートデスク』 運營業務を受託

25.04.22

今回の事業では、和歌山県内企業と和歌山県での就業を考えている外国人材に対して適切な支援を実施することを目的としています。これまでに約2,500名以上※1の外国人材の受入れを支援した実績とノウハウを有するレバレッジズグローバルが、外国人材の受入れに効果的なセミナーや合同企業説明会等の企画運営を担うほか、外国人材の雇用や就職活動に関する相談やアドバイスなどの実践的なサポートを行います。

さらに、外国人材に対して、和歌山県での暮らしや働く魅力を伝えるため、「やさしい日本語」・「英語」・「ベトナム語」の3言語によるプロモーション動画やオンライン取材記事を制作し、ウェブサイトやSNSなどを通じた情報発信を行います。。



<https://leverages.jp/news/2025/0422/4632/>

# 県中小企業団体中央会：建設業向け『外国人人材セミナー』を告知

25.04.30

和歌山県中小企業団体中央会が建設業向け外国人人材セミナーを告知。

講師に外国人材の受入れ・監理等の法務に詳しい弁護士を迎える。

育成就労制度の概要や受入れ時の留意点を解説予定。

会場・日時・申込方法等をチラシで案内。

人手不足が深刻な建設業の採用・定着を支援する狙い。

県内企業向けに最新の制度動向を共有する機会となる。

中小企業の具体的な課題解決につながる内容を想定。

参加費は無料、定員に達し次第締切とした。

無料セミナー

押さえておきたい！  
**外国人材雇用  
実践セミナー**

2025年9月11日(木)  
14:00~15:30

オンライン(Zoom)開催

**セミナー内容**

- 外国人材受入れまでのプロセス
- 外国人材雇用における注意点とトラブル防止ポイント
- 外国人材定着のコツ
- 和歌山県内企業における外国人材雇用事例

**こんな方におすすめ**

- ・外国人材雇用を検討している方
- ・外国人材を既に雇用している方
- ・外国人材雇用について情報収集をしている方

**申込方法**

右記の二次元コードまたは下記ボタンをクリックしてお申込みください。

お申込みはこちら

**講師**

代表 特高行政書士  
**長岡 由剛**  
行政書士明るい総合法律事務所

2011年に現在の事務所を創業。数千件以上の外国人の入管等への在留申請の手続きや各種法律相談・行政手続きの依頼に応じる。その経験から外国人の受入等に関する政策提言や企業顧問、セミナー講師を多数行っている。「外国人材の雇用に携わる方のため必須資格 外国人雇用労務士公認テキストブック」の執筆にも携わる。

**02 専門アドバイザー**  
WAKAYAMA外国人材雇用サポートデスク  
技能実習・特定技能・高度人材・留学生等、様々な在留資格の特徴や留意点を押さえ、県内企業に寄り添ったサポートデスクの運営を担当。

お問い合わせ先 WAKAYAMA外国人材雇用サポートデスク  
TEL: 093-824-5100  
MAIL: mail@wakayama-jih-happo@nifty.com  
HP: https://www.wakayama-jih-happo.com/

和歌山県 和歌山市 和歌山県庁  
〒640-8501 和歌山県和歌山市和歌山 1-1-1  
TEL: 093-824-5100

外国人材雇用サポートデスク

<https://www.chuokai-wakayama.or.jp/7323>

# WAKAYAMA INTERNATIONAL JOB FAIR 2025 (オンライン合同企業説明会)

25.06.20

この度、和歌山県内企業のみなさまと、和歌山県で働きたい外国人のみなさまのマッチング機会創出を目的とした、オンライン合同企業説明会の開催が決定いたしました。

出展要件： 以下の要件をいずれも満たす事業者様

①和歌山県内に本社または事業所を有し、和歌山県内の事業所において本イベントで採用した外国人材を雇用する予定であること

②募集対象が「技術・人文知識・国際業務」・「特定活動46号」・「特定技能」・「介護」等の専門的・技術的分野の在留資格で就労する人材であること

③イベント終了後、アンケート回答および応募状況・採用結果確認にご協力いただけること

参加対象者： 和歌山県内での就職に興味のある2026年3月卒業年次の学生／既卒者



[WAKAYAMA外国人材雇用サポートデスク](#)  
WAKAYAMA INTERNATIONAL JOB F...

<https://wakayama-job-supportdesk.com/seminar/jobfair-202506>

# 鴻池運輸 和歌山市の防災訓練に参加、 複数拠点で一斉に実施

2025.12.12

鴻池運輸（鴻池忠彦会長兼社長、大阪市中心区）の鉄鋼関西支店は和歌山市が11月5日に実施した「和歌山県一斉安全行動訓練」に参加し、災害発生時におけるドローンを活用した支援訓練を行った。全市民を対象に地震発生時の安全行動を確認してもらい、防災意識の向上を図ることを目的として同市が主催。11月5日の「世界津波の日」に合わせ、市内の複数拠点で一斉に実施された。今回の訓練は、2024年7月に同支店が締結した「災害時等におけるドローンを活用した支援活動に関する協定」に基づくものとなっている



# 近大生と附属和歌山高校生が 外国人技能実習生と育む共生の輪

2025.11.04

近畿大学国際学部（大阪府東大阪市）国際学科教授 桑名恵ゼミは、外国人技能実習・特定技能制度に基づき外国人を受け入れる企業の支援・監理を行う国際ビジネス情報協同組合（和歌山県和歌山市）と連携し、令和7年（2025年）11月10日（月）に同協同組合本部において、外国人技能実習制度をテーマにした交流会「国際交流プロジェクト～外国人技能実習生・高校生・大学生が作る夢の教室～」を実施します。また、本交流会には近畿大学附属和歌山高等学校の生徒も参加します。



令和6年（2024年）に桑名ゼミが行った国際交流プロジェクトの様子

# 地域と外国人の橋渡し みえ熊野古道商工会が特定技能移行を支援

2025.09.22

紀北町のみえ熊野古道商工会は、外国人技能実習生の特定技能への移行支援に力を入れている。特定技能は2号になれば永住権を得られ、人口減が激しい地域を支える存在になり得る。一方で所帯の小さな商工会内での人員確保といった課題も。地域と外国人労働者の橋渡し役になろうと、知恵を絞る。作業台の上で、黒いプラスチック製の部品を丹念に点検する。紀北町東長島の自動車部品製造業ヤナギダ・テクノでは14人の外国人の実習生が働く。その一人、ネパール人の技能実習生3号のグルン・キラ・クマリさん（34）は通算で約5年間、ここで勤務する。11月9日からは特定技能1号に移行する予定だ。



部品を丁寧にチェックする技能実習生たち＝紀北町東長島のヤナギダ・テクノで